

令和元年度 第2回鯖江市地域公共交通活性化協議会議事録

日時：令和元年10月24日（木）14：00 会場：市役所別館4階全員協議会室

開会 (事務局)	進行 事務局
(会議成立)	
2 会長挨拶	市長挨拶
3 議事説明	説明 事務局
4 質疑・意見	<p>(相馬氏)</p> <p>タクシー事業者として一般的には、この自家用有償旅客運送制度の導入は反対の立場であるが、市内3社のタクシー会社は人材確保が困難なことから利用者ニーズに応えきれないため、市民による互助タクシーを提供できればニーズに応えられると考えている。</p> <p>(座長)</p> <p>市民タクシーは県内でも新しい取組みであって、試行的な取組みとして進めていくことになる。</p> <p>(江口氏)</p> <p>自家用有償旅客運送で重要なポイントは、安全性の面である。今後具体的な運行計画を作るのであれば、この点を十分考慮したうえで進めてほしい。内容が不十分である時は指摘させていただく。</p>
5 採決	全会一致
6 座長意見	<p>安全面の考慮は言うまでもないが、さらに必要なのは、この自家用有償旅客運送を導入した場合の評価である。評価軸としてはこれまでコミュニティバスを利用できなかった市民の新たな（代替）交通となったのか、ドライバーを安定的に確保できているのか、など運行計画を策定する場合にも考えてほしい。</p>